

授業科目 形態別介護技術Ⅰ（前期分）

【担当教員名】 大槻美智子 宮下栄子	対象学年	1	対象学科	社会（介護）
	開講時期	前期・後期	必修・選択	介護福祉コース必修選択
	単位数	2	時間数	60（内30）

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
 高齢者の実態を理解し、介護予防の観点から廃用症候群や認知症についての理解と尊厳ある対応を学び事ができる。利用者本人だけでなく家族をとりまく地域を含めた介護の包括的支援方法を学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】
 1 自分自身の高齢者観と健康観を分かる
 2 疑似体験を通して高齢者のおかれている状況を正常老化の側面から理解できる
 3 老化に伴う心の変化と疾病の特徴を理解できる
 4 寝たきりの原因および特徴を理解しその介護方法を理解できる
 5 認知症の原因を理解し予防と介護の留意点が理解できる
 6 認知症高齢者に対する施策の理解ができる
 7 地域包括支援と家族支援について学ぶ

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	高齢者とは 高齢者観と健康観 老年期の定義と制度		演習及び講義形式にて学習を進めていく
2	高齢者疑似体験		
3	成長と発達における高齢期の理解（身体・心理・社会的変化）		
4	老化に伴う心の変化の特徴（うつ・ひきこもり・葛藤・老いの受容等）		
5	高齢者の疾病の特徴		
6	加齢と障害にともなう身体と心の変化とその介護方法		
7	廃用症候群にともなう変化（寝たきり）の特徴とその介護		
8	認知症を取り巻く状況の理解（行政施策とケアの歴史）		
9	認知症の原因と発症の機序 予防的視点		
10	利用者本意の視点 個別ケアと介護の原則・留意点		
11	認知症高齢者とのコミュニケーション		
12	地域包括支援と在宅の介護力 家族の理解と支援		
13	家族の認知症受容過程への援助と社会資源活用		
14	保健医療福祉の連携と今後の課題		
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	中央法規	介護福祉士養成講座「形態別介護技術」		
参考書				
その他の資料	別途資料を配布する			

【評価方法】 筆記試験	【履修上の留意点】
----------------	-----------

社会福祉学科 専門